

ブラケット製作一覧表の判定基準の読み方

注:以下の数値は日本人の平均座高から頭の上から天井までの距離をシミュレーションしたものであり、実際に人間を乗せて測ったものではありません。

頭上の間隔

自動車内に居るときに、頭上空間で問題になるのは、座面から天井までの高さです。

出入り時の頭上の間隔

出入り時に問題になるのは座面からドア上部までの高さです。

は120cm、 は130cm、 は140cm、 は150cm、 は160cm、 は170cm、

は180cmの人が問題なく座っていられます。

これを元にブラケット作成一覧表を見てください。

例1

トヨタ スターレット 型式EP91 頭上の間隔 出入り時の頭上の間隔 となっています。

出入り時には身長130cmの人は問題ありません。車内では160cmの人は快適に過ごせます

身長160cmの方が使う時には、出入り時に首を傾ければ使うことができます。

(どれだけ避ければ良いかはあとで説明します)

例2

トヨタ ヴィッツ 型式CP1# 頭上の間隔 出入り時の頭上の間隔 となっています。

出入り時には身長150cmの人は問題ありません。車内では170cmの人は快適に過ごせます

身長170cmの方が使う時には、出入り時に首を傾ければ使うことができます。

これ以下は少し細かく説明します。(参考)

上記では とかの番号は身長に対応すると書きました。(表1)を見ればわかるように身長に対して必要な寸法が決まってきます。ですから車を計測した際に得られた数値が86cmなら と書き込んでいます。少し難しくなりますがブラケット製作一覧表の数値は車の中の座面からの高さをあらわしているのです。ですから例1は正しくはスターレットの座面から天井までは85~91cm座面からドア上部まで72~76cmであるということであらわしています。

*座面からの高さは車内天井までと、ドア上部までがありますが基準になる位置が同じなので1つの数字にまとめました。

表1.日本人の平均座高 (cm)

身長	平均座高	座面からの高さ	番号
120	66.7	67	
130	71.9	72	
140	76	76	
150	79.5	80	
160	85	85	
170	90.8	91	
180	96	96	

<座面からの高さ>について

身長120cmの日本人の平均座高は66.7cm

この人がリクライニング角度を鉛直から15度

傾けたチェアリーバ上で必要とする高さは

67cm(頭上空間3cm含む)です。

姿勢によって必要とする高さも変わりますが良い姿勢といわれる姿勢(骨盤が立っている)に近い姿勢で計算しています。

*自分の座高を知っている方が少ないので身長で分けましたが、ご自分の座高を知っている方は、ご自分の座高と一番近い身長で表を見てください。

例1や例2で出入り時に首を傾けてくださいと書きましたが、ではどれだけ首を傾ければよいかを説明します。

表1.の座面からの高さを元に120cm身長の人が快適にいられる場所(67~72cm)に170cmの人が入ったらどのようになるかといった具合に車内空間の評価をしました。

*チェアリーバのシートはリクライニング角度を鉛直から15度傾けた位置とします。

参考までに 90年代のセダンの運転席座面のお尻の部分から天井までは950mmが多い。

表2.頭上に何cm空間があくか(マイナス表記はその分だけ首を傾けなければなりません)

		座面からの高さ (cm)							
		67以下	67~72	72~76	76~80	80~85	85~91	91~96	96以上
身長	120cm	~3	3~8	8~12	12~16	16~21	21~27	27~32	32~
	130cm	~-2	-2~3	3~7	7~11	11~16	16~22	22~27	27~
	140cm	~-6	-6~-1	-1~3	3~7	7~12	12~18	18~23	23~
	150cm	~-10	-10~-5	-5~-1	-1~3	3~8	8~14	14~19	19~
	160cm	~-15	-15~-10	-10~-6	-6~-2	-2~3	3~9	9~14	14~
	170cm	~-21	-21~-16	-16~-12	-12~-8	-8~-3	-3~3	3~8	8~
	180cm	~-26	-26~-21	-21~-17	-17~-13	-13~-8	-8~-2	-2~3	3~

*表中の塗りつぶした位置より右側であれば何の心配もなく使える

*塗りつぶした部分より左側、マイナスが付く部分は座面からドア上部であれば出入り時に首を傾けるなどして出入りが可能。

内装の天井位置

ドア上部 (Aピラーとドア上部)
チェアリーバが回転したときの
座席の中心点位置を測る

